

# あおえネットワーク

2  
2026

岡山赤十字病院 患者サポートセンター



岡山日赤HP

●医師の退任（1月31日付）

| 医師氏名 | カナ       | 職名         | 所属・専門分野       |
|------|----------|------------|---------------|
| 竹下 歩 | タケシタ アユム | 第二整形外科部副部長 | 整形外科部（非常勤医師へ） |

研修会・カンファレンスのご案内

※詳細は同封のポスターをご参照ください

※会場参加の際は、感染症予防対策にご理解・ご協力を願いいたします

| 日時・会場   | 名称   | 演題・演者等   |
|---|--|--|
| 令和8年3月11日(水)<br>19:00～21:00<br>岡山赤十字病院<br>センター棟4階 研修室<br>(ハイブリッド開催) | 「認知症サポート医研修」及び<br>「地域における<br>認知症患者支援<br>体制の確保のための連絡会議」 | 1. 認知症サポート医研修 (19:00～20:30)<br>講演①『認知症診療で感じる問題点』<br>医療法人おおぞら会 同仁病院 副院長 丸山 昌彦先生<br>講演②『MCI・認知症患者の診療の基本』<br>片山内科クリニック 院長 片山 稔夫先生<br>2. 地域における認知症患者支援体制の確保のための連絡会議<br>(20:30～21:00)<br>《生涯教育カリキュラム(2単位) : 29:認知能の障害(1.5) 13:医療と介護および福祉の連携(0.5)》 |
| 令和8年3月4日(水)<br>19:00～19:20<br>岡山赤十字病院<br>南館1階 研修室<br>(ハイブリッド開催)     | 第35回<br>地域連携パス<br>連絡会                                  | 『脳卒中パスについて』<br>岡山赤十字病院 脳卒中科部長 岩永 健<br>『大腿骨頸部骨折パスについて』<br>岡山赤十字病院 第一整形外科副部長<br>(兼)外傷センター長 保利 忠宏   |
| 令和8年3月4日(水)<br>19:30～21:00<br>岡山赤十字病院<br>南館1階 研修室<br>(ハイブリッド開催)     | 第96回<br>岡山赤十字病院<br>病診連携研修会                             | テーマ『認知症・MCI診療の最前線：予防と治療』<br>講演 I 『高齢者乳がん患者の治療について』<br>岡山赤十字病院 乳腺・内分泌外科部長 吉富 誠二<br>講演 II 『老い、老化、認知症』<br>岡山赤十字病院 精神神経科顧問 中島 誠<br>《生涯教育カリキュラム(1.5単位) :<br>4:医師—患者関係とコミュニケーション(0.5) 29:認知能の障害(1.0)》  |

先月の外来診療表の内容に関する訂正とお詫び

先月お送りした外来診療表において、一部誤りがございましたので下記の通り訂正いたします。連携医療機関の皆様には、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

【誤】整形外科 堀田佳史（水・午前）→【正】整形外科 堀田佳史（火・午前）



がんサロン開催のお知らせ

日時：2月10日(火) 10:00～11:00

場所：岡山赤十字病院 南館2階 会議室1

対象：がん患者さんとそのご家族  
(入院中の方、通院中の方どなたでも参加できます)

1.ミニレクチャー

『がん患者さんの口腔ケアについて』

講師：歯科衛生士 多田 小津姫



2.座談会

(内容は問いません)



# 院内Topics ニュース&報告

## 中国地区DMAT連絡協議会実動訓練

11月15日、山口県内で大規模地震が発生したという想定の訓練が開催され、当院からもDMAT(災害派遣医療チーム)として参加しました。活動拠点に指定された山口赤十字病院に参集し、被害が大きいと予想される病院のうち、EMISが未入力の病院への調査を指示されました。EMIS(広域災害・救急医療情報システム)は、災害時に情報を迅速に共有するためのオンラインシステムのこと、これが未入力ということは、被害が甚大で入力すらできない状況か、ただ入力が忘れられているだけかを意味します。電話も通じず最悪の状況も念頭に一般病院(に見立てた院内の会議室)を訪問すると、やはり通信はできず、停電、断水のため人工呼吸器をつけた患者対応や透析患者の転院調整が必要な状況。急いで衛星電話を立ち上げEMISに代行入力を行いました。実はこのEMISが今年全面改定されており悪戦苦闘。しかし抜群のチームワークで短時間に3病院の調査を行うことができ、おまけで患者搬送の指示までもらったところで訓練終了となりました。



緩和ケア科 深松 伸明

## 社会人1年目はいかがでしたか？

皆さん、こんにちは。医療社会事業課 堀、西垣です。

社会人1年目は、自分の知識不足を感じる機会の多い一年でした。医療ソーシャルワーカーとしての専門知識だけでなく、社会人として必要な礼節や態度、言葉遣い等の知識も、今までに身に着けてきたと思っていたものが通用せず苦悩しました。入社してからは上司・先輩方に指導いただき、専門職として、社会人として毎日学ばせていただいています。仕事も趣味も全力で、今できる100%のパフォーマンスで頑張ります。(堀)

この1年、ソーシャルワーク実践の難しさを身をもって実感しています。上司や先輩方に多くの指導をいただき、毎日学ぶことはかかります。少しずつやりがいを感じることもできますが、まだまだ学ぶべきものは数多くあります。今後も学び続け、目の前の患者様や家族に必要な支援を行っていきます。何よりも健康第一！エレベーターばかり利用せず、院内を階段で駆け回ることを目標に頑張ります。今後ともよろしくお願ひいたします。(西垣)



医療社会事業課 堀藍人・西垣流佑亞

みなさん、こんにちは。2025年4月に入職しました、薬剤部の池本です。

4月に社会人となり気付けば1年が経とうとしています。同期がおらず不安だらけでスタートしましたが、先輩方が温かく迎えて下さりとても感謝しています。

今は内服薬や注射薬などの調剤業務、抗がん剤の調製業務を中心に行ってています。始めは日々の業務を覚えることで精一杯でしたが、10月からは当直も始まり少しづつ慣れてきたと感じる一方で、責任を感じています。慣ってきた頃にミスが増えると思うので、これからも気を引き締めてミスなくこなしていきたいです。



また、年明けからは病棟業務が本格的に始まるので、これまで以上に専門的な知識が必要になってくると思います。日々勉強して、患者様や他職種、同職種から信頼される薬剤師になりたいです。これからもよろしくお願ひ致します。

薬剤部 池本 菜月

ご要望・ご意見等ございましたら、「診療所の先生方の声」として地域医療連携課までお寄せください。

TEL／086-235-8555 FAX／086-235-8556 e-mail／renkei@okayama-med.jrc.or.jp